

2009年度

科目名	考古学概説B		
担当教員	犬木 努		
配当	文財2	コード	45070
開期	後期	講時	木曜日5限
		単位数	2
授業テーマ	考古学の基礎を学ぶ(その2)		
目的と概要	本講義では考古学の基本に立ち返り、その基本的な方法論について、具体例を交えながらわかりやすく解説する。また、各時代の様相について、具体的事例を交えながら検討する。本来、考古学とは遺跡や遺物(遺跡から掘り出された「物＝モノ」)から、過去の人々の営み(「事＝コト」)を復元する学問である。過去の人々が残してくれたモノは、往々にして寡黙であるが、こちらが上手に語りかけてやると、実に様々なことを雄弁に語ってくれる。本講義では、遺跡や遺物から過去の歴史へとアプローチするための基礎的方法を習得することを目的とする。		
成績評価法	筆記試験によって行う。出席点も重視する。		
テキスト	使用しない。毎回、プリントを配布する。		
参考書	講義中に適宜指示する。		
履修に当たっての注意・助言	私語など授業態度の悪い学生は、教室から外に出てもらう場合がある。		
講義計画			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 古墳時代前夜(1)魏志倭人伝の世界①</li> <li>2. 古墳時代前夜(2)魏志倭人伝の世界②</li> <li>3. 古墳時代の考古学(1)古墳時代とはどのような時代か?</li> <li>4. 古墳時代の考古学(2)前方後円墳の成立</li> <li>5. 古墳時代の考古学(3)前期古墳の諸様相(その1)</li> <li>6. 古墳時代の考古学(4)前期古墳の諸様相(その2)</li> <li>7. 古墳時代の考古学(5)中期古墳の諸様相</li> <li>8. 古墳時代の考古学(6)後期古墳の諸様相</li> <li>9. 古墳時代の考古学(7)古墳時代人の生活空間(衣食住)</li> <li>10. 古墳時代の考古学(8)古墳時代の精神世界(祭祀、習俗)</li> <li>11. 歴史時代の考古学(1)飛鳥時代(概観)</li> <li>12. 歴史時代の考古学(2)奈良時代(概観)</li> <li>13. 歴史時代の考古学(3)平安時代(概観)</li> <li>14. 歴史時代の考古学(4)中近世の考古学(概観)</li> <li>15. まとめ</li> </ol> <p>※ただし、項目によっては数回にわたって行う。また、この順序で授業を進めない場合もある。  ※場合によっては、古墳時代前史としての弥生時代についての講義からスタートする場合がある。</p>			